

西宮市ライフサイエンスセミナーの記録

西宮市ライフサイエンスセミナーは、昭和60年(1985年)に開講し今年で39年目を迎えました。
このセミナーは、西宮市民であり、わが国におけるライフサイエンスの基礎を築かれた故赤堀四郎先生(阪大名誉教授)が、「広く一般市民の方々に“ライフサイエンス”の意義や面白さに触れる機会を提供しよう」と提案され、開講したもので、毎年一つの大きなテーマを選んで、その分野の第一線で活躍されている先生方を講師にお招きし、生命科学(ライフサイエンス)の最先端の話題について分かりやすく解説していただいています。
開講以来ライフサイエンスセミナーで取り上げてきたテーマと、ご講演いただいた講師の先生方をご紹介します。

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)	
1985	第一回	「ライフサイエンスへのいざない」		
		1	「生命科学について 生命の起源と進化(1)」	赤堀四郎(大阪大学名誉教授) 中村 運(甲南大学教授)
		2	「からだの科学(1)」	芝 哲夫(大阪大学教授)
		3	「遺伝の話(1)」	小島吉雄(関西学院大学教授)
		4	「遺伝の話(2)」	
		5	「免疫の仕組みと病気」	山村雄一(大阪大学総長)
		6	「生命の起源と進化(2)」	中村 運(甲南大学教授)
		7	「生命の起源と進化(3)」	
		8	「からだの科学(2)」	芝 哲夫(大阪大学教授)
		9	「自然に学ぶ(1)ー貝とくもとどじょうなどー」	松本恒隆(神戸大学名誉教授)
10	「自然に学ぶ(2)ー貝とくもとどじょうなどー」			
1986	第二回	「私たちの生活とライフサイエンス」		
		1	「植物細胞の話(1)ー植物細胞の分化全能性についてー」	山田康之(京大大学生物細胞生産制御実験センター長)
		2	「植物細胞の話(2)ー植物細胞培養による有用物質生産についてー」	
		3	「現代社会と循環器病」	曲直部壽夫(国立循環器病センター総長)
		4	「循環器病の対策、特にその予防」	
		5	「バイオリアクターの話(1)ー生命現象を利用する物質の生産と変換の技術ー」	福井三郎(京都大学名誉教授)
		6	「バイオリアクターの話(2)ー生命現象を利用する物質の生産と変換の技術ー」	
		7	「血圧の話」	熊原雄一(大阪大学医学部教授)
		8	「老化と老年病」	
		9	「バイオテクノロジーと医学(1)」	
10	「バイオテクノロジーと医学(2)」	岡田善雄(大阪大学細胞工学センター長)		
1987	第三回	「水と光と生命」		
		1	「光と植物(1)」	瀧本敦(京都大学教授)
		2	「光と植物(2)」	
		3	「光合成(1)」	堀尾武一(大阪大学蛋白質研究所長)
		4	「光合成(2)」	
		5	「蛋白質に残る生物進化の足跡(1)」	松原央(大阪大学教授)
		6	「蛋白質に残る生物進化の足跡(2)」	
		7	「水と水分子の世界(1)ーマクロの水からミクロの水へー」	関集三(大阪大学名誉教授)
		8	「水と水分子の世界(2)ー水分子のすがたと動き、生命と水ー」	
		9	「水と人(1)ー流れる水・流れない水ー」	日下讓(甲南大学教授)
10	「水と人(2)ー湿った文化・乾いた文化ー」			
1988	第四回	「海」		
		1	「動物と海(1)」	日高敏隆(京都大学教授)
		2	「動物と海(2)」	
		3	「海の魚の増殖(1)」	原田輝雄(近畿大学教授)
		4	「海の魚の増殖(2)」	
		5	「バイオインダストリーと海(1)」	増田優(通商産業省室長)
		6	「バイオインダストリーと海(2)」	徳増有治(通商産業省)
		7	「酵素とバイオテクノロジー(1)」	山田秀明(京都大学教授)
		8	「酵素とバイオテクノロジー(2)」	
		9	「海と藻類(1)」	榎本幸人(神戸大学教授)
10	「海と藻類(2)」			
1989	第五回	「緑と花」		
		1	「植物バイオテクノロジー」	山田康之(京都大学農学部教授)
		2	「グリーンシティ構想」	宗正誼(西宮市役所)
		3	「アメリカ、南米に花の原産地をたずねて」	古里和夫(元浜松フラワーパーク園長)
		4	「緑と花の化学」	芝哲夫(大阪大学教授)
		5	「薬用植物と生活」	米田該典(大阪大学薬学部助教授)
		6	「世界の薬用植物とその応用」	
		7	「欧米に花をもとめて(1)」	久山敦(淡路ファームパーク)
		8	「欧米に花をもとめて(2)」	
		9	「緑について」	藤岡作太郎(兵庫県立中央農業技術センター農業試験所次長)
10	「花について」			

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)	
1990	第六回	「栄養と薬」		
		1	「くすり発見物語」	芝哲夫(大阪大学名誉教授・蛋白質研究奨励会ペプチド研究所所長・西宮市植物生産研究センター名誉所長・日本学術会議会員)
		2	「米と日本人」	満田久輝(京都大学名誉教授・財団法人環境科学総合研究所名誉所長・文化功労者・日本学士院会員・紫綬褒章)
		3	「栄養の考え方の大きな変化」	河野友美(河野食品研究所所長・大阪薫英女子短期大学教授)
		4	「現在の長寿者と未来の長寿者の差異」	
		5	「アミノ酸のすべて」	千畑一郎(田辺製薬(株)社長・紫綬褒章)
		6	「バイオとくすり」	野口照久(サントリー(株)生物医学研究所所長・日本学術会議会員)
		7	「新薬の研究法(Ⅰ)」	鶴藤丞(東北大学名誉教授・(株)サイトシグナル研究所所長・日本学術会議会員)
		8	「新薬の研究法(Ⅱ)」	
		9	「くすりの働き(1)」	藤原元始(京都大学名誉教授・武庫川女子大学教授・日本学術会議会員)
10	「くすりの働き(2)」			
1991	第七回	「長寿の科学」		
		1	「高齢化社会の課題と長寿科学」	松田朗(厚生省大臣官房厚生科学課課長)
		2	「長寿と健康」	祖父江逸郎(名古屋大学名誉教授・愛知医科大学学長)
		3	「食欲および性欲の脳内機構①」	大村裕(九州大学名誉教授・富山医科薬科大学教授・日本臓器製薬(株)生物活性科学研究所名誉所長)
		4	「食欲および性欲の脳内機構②」	
		5	「人は何故老化するか」	今堀和友(東京大学名誉教授・三菱化成生命科学研究所所長)
		6	「血圧の管理」	尾前照雄(国立循環器病センター総長)
		7	「どの国の老人が今幸せか？」	古川俊之(東京大学名誉教授・国立大阪病院院長)
		8	「脳の老化と神経成長因子」	畠中寛(大阪大学蛋白質研究所教授)
		9	「人生100年の青春」	阿部裕(大阪大学名誉教授・大阪労災病院院長)
10	「みんなでつくりう幸せな長寿社会」	若林健市(三菱化成(株)医薬事業本部医薬企画室部長)		
		「寿命について思うこと」	芝哲夫(大阪大学名誉教授・財団法人蛋白質研究奨励会ペプチド研究所所長・西宮市植物生産研究センター名誉所長)	
1992	第八回	「地球環境と人間」		
		1	「人間活動と環境破壊」	矢吹萬壽(大阪府立大学学長)
		2	「地球環境と農業」	久馬一剛(京都大学農学部学長)
		3	「中国黄土高原の緑化をめざして」	田村三郎(日本学士院会員・東京大学名誉教授)
		4	「環境の科学(Ⅰ) -海と空-」	
		5	「環境の科学(Ⅱ) -びわ湖-」	藤永太一郎((財)海洋科学研究所所長・京都大学名誉教授)
		6	「日本人のルーツをさぐる(Ⅰ) -アジア系人種の起源と移動-」	埴原和郎(国際日本文化研究センター教授・東京大学名誉教授)
		7	「日本人のルーツをさぐる(Ⅱ) -日本人の形成-」	
		8	「人間活動と地球環境変化(Ⅰ)」	吉野正敏(愛知大学教授・筑波大学名誉教授)
		9	「人間活動と地球環境変化(Ⅱ)」	
10	「人間・自然・科学技術の関係」	中村桂子(早稲田大学教授)		
1993	第九回	「遺伝と進化」		
		1	「遺伝子とその働きのはなし(Ⅰ)」	皆川貞一(京都大学名誉教授)
		2	「遺伝子とその働きのはなし(Ⅱ)」	
		3	「バイオテクノロジーの現状と展望(Ⅰ)」	齋藤日向(東京大学名誉教授)
		4	「バイオテクノロジーの現状と展望(Ⅱ)」	
		5	「生物の起源を準備する化学物質の進化」	原田馨(筑波大学名誉教授・松蔭女子学院短期大学教授)
		6	「生物進化と分子進化」	松原央(大阪大学理学部教授)
		7	「ヒトはなぜサルから進化したのか」	河合雅雄((財)日本モンキーセンター所長)
		8	「ヒトの遺伝子を全部調べようという今」	松原謙一(大阪大学細胞生体工学センター長)
		9	「細胞の起源と進化」	
10	「生物界の進化」	中村運(甲南大学教授・汎太平洋フォーラム理事長)		
1994	第十回	10周年記念フォーラム「ライフサイエンスの現状と将来」		
		コーディネーター 芝哲夫(財団法人蛋白質研究奨励会ペプチド研究所所長・大阪大学名誉教授)		
		パネラー 岡田善雄(千里ライフサイエンス振興財団理事長・大阪大学名誉教授・日本学士院会員)、岡田節人(生命誌研究館館長・京都大学名誉教授・国際生物科学連合副総裁)、糸魚川直祐(大阪大学人間科学部教授・同学部長 箕面山猿保護管理委員会会長)		
		「がんと免疫」		
		1	「免疫のしくみと病気」	岸本忠三(大阪大学教授)
		2	「がんと戦う ケミ・ストーリー」	杉浦幸雄(京都大学教授)
		3	「がんの発生と予防の化学」	芝哲夫(大阪大学名誉教授)
		4	「『自己』ってなかに -免疫の教えるもの-」	多田富雄(東京大学名誉教授)
5	「がんの予防」	杉村隆(国立がんセンター名誉総長)		
6	「がん予防ワクチンの夢の現実」	加藤四郎(大阪大学名誉教授)		
7	「がんのメカニズムにせまる」	豊島久真男(大阪府立成人病センター総長)		
1995	第十一回	「心と健康」		
		1	「医療から見た心とは何か」	山岡昌之(九段坂病院心療内科医長)
		2	「心と病気」	中井吉英(関西医科大学第一内科教授)
		3	「危機と心の健康」	野田正彰(京都造形芸術大学教授)
		4	「老いと死の心」	金子仁郎(関西労災病院名誉院長)
5	「自然の中の人間」	中村運(甲南大学教授)		

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)
1996	第十二回	「酵母この不思議な生物」	
		1 「酵母とはどんな生物か」	中村 運(甲南大学理学部教授)
		2 「酵母の遺伝とバイオ」	木村 光(京都大学食糧科学研究科教授)
		3 「日本酒の歴史と技術」	高岡 祥夫(辰馬酒造(株)常務)
		4 「ビールの歴史と技術」	金谷 高義(アサヒビール(株)西宮工場醸造部長)
		5 「ワインの歴史と技術」	丸尾 精一((財)神戸市園芸振興基金協会課長)
		6 「ウイスキーの歴史と技術」	天知 輝夫(サントリー(株)基礎研究所所長)
		7 「醤油と味噌づくり」	杉森 恒武(マルキン醤油(株)顧問)
		8 「パンの歴史と技術」	河合 弘康(奈良女子大学教授・生活環境学部長)
1997	第十三回	「ヒトと動物の科学」	
		1 「ヒトと動物の科学の半世紀」	岡田 節人(生命誌研究館館長)
		2 「ヒトと動物の歴史」	中村 運(甲南大学教授)
		3 「動物の知能」	藤田 和生(京都大学大学院心理学助教授)
		4 「動物の生態 -ミツバチの話-」	大谷 剛(人と自然の博物館生態研究部長)
		5 「魚の生態」	鮫島 毅(須磨海浜水族園園長)
		6 「無脊椎動物について」	団まりな(大阪市立大学理学部教授)
		7 「動物の発生と進化」	加藤 和人(生命誌研究館研究員)
		8 「ヒトの体の成り立ち」	養老 孟司(北里大学・解剖学者)
1998	第十四回	「植物の科学」	
		ライフサイエンス特別セミナー「38億年の生命の物語」 【スライドと音楽】作曲:中西覚(音楽家)、作詞:まど・みちお(作詞家)	
		1 「森林環境と文化」	吉田 利男(信州大学教授)
		2 「植物とバイオ」	天知 輝夫(京都大学教授)
		3 「庭園の美」	吉田 博宣(京都大学大学院教授)
		4 「雑草の話」	松中 昭一(元神戸大学教授)
		5 「植物が花を咲かせるとき」	田中 修(甲南大学教授)
		6 「森林の生態」	岩坪 五郎(京都大学名誉教授)
		7 「世界を制覇した植物たち」	坂崎 潮(植物研究者・元サントリー植物事業部チーフリーダー)
8 「地球を救う植物」	中村 運(甲南大学教授)		
1999	第十五回	「環境科学の世紀」	
		1 「生物を利用した環境浄化」	今中 忠行(京都大学大学院工学研究科教授)
		2 「なぜ資源のリサイクルが必要なのか？」	五十嵐 泰夫(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)
		3 「環境汚染を食べる植物」	森川 弘道(広島大学大学院理学研究科教授)
		4 「生物的害虫防除 -バクテリアの利用-	酒井 裕(岡山大学工学部生物機能工学科教授)
		5 「植物から作るプラスチック」	小原 仁美(株島津製作所基盤技術研究所主任研究員)
		6 「地球環境問題を考える -生物学の立場から-	赤澤 堯(名古屋大学名誉教授)
		7 「『土』からみた地球環境問題」	小崎 隆(京都大学大学院農学研究科教授)
		8 「環境科学からみた食品衛生の諸問題」	伊藤 譽志男(武庫川女子大学薬学部教授)
2000	第十六回	市制75周年記念特別セミナー「がん遺伝子の発見」 花房秀三郎 博士((財)大阪バイオサイエンス研究所所長・(米)ロックフェラー大学名誉教授・日本癌学会名誉会員・文化功労者・文化勲章受章者)	
		「ヒトと時間」	
		1 「『腹八分目』と『運動』は、本当に長生きに繋がるか？」	中村 榮太郎(京都大学総合人間学部教授)
		2 「眠りのメカニズム」	裏出 良博((財)大阪バイオサイエンス研究所所長)
		3 「素晴らしき老人たち -老いが可能にするもの-	野村 雅一(国立民族学博物館教授)
		4 「食生活における幼児期栄養のインプット」	河田 照雄(京都大学大学院農学研究科助教授)
		5 「やさしい時差ぼけの科学」	高橋 敏治(慈恵医大青戸病院精神神経科医学博士)
		6 「時間と進化」	中村 運(甲南大学名誉教授)
		7 「時間の遺伝子から観るヒトの時間 -体内の自転機構-	石田 直理雄(通産省工業技術院生命工学工業技術研究所室長)
8 「老化と寿命 -しなやかな老いをめざして-	井上 正康(大阪市立大学医学部教授)		
2001	第十七回	「生命の形づくり」	
		1 「形態形成の研究の原点を辿る」	岡田 節人(JT生命誌研究館館長)
		2 「両生類の形づくり」	吉里 勝利(広島大学大学院理学研究科教授)
		3 「動物の形づくりと器官形成のしくみ」	浅島 誠(東京大学大学院総合文化研究科教授)
		4 「植物の形づくり」	岡田 清孝(京都大学大学院理学研究科教授)
		5 「動物の形づくりの設計図」	黒岩 厚(名古屋大学大学院理学研究科教授)
		6 「マンモス復活への道」	大久津 昌治(鹿児島大学農学部助教授)
		7 「硬組織の再建と再生 -生体材料の開発と応用-	藤沢 章(京セラ(株)バイオセラム・プロジェクト開発部部長)
		8 「万能細胞と再生医療 -臓器再生の世紀へ-	宮崎 純一(大阪大学大学院医学系研究科教授)
2002	第十八回	「バイオテクノロジー最前線」	
		1 「グリーンバイオテクノロジー」	新名 惇彦(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス科教授)
		2 「植物バイオテクノロジー:環境問題の解決に向けて」	大川 秀郎(神戸大学遺伝子実験センター教授)
		3 「バイオテクノロジーで花の色を変える」	田中 良和(サントリー(株)先進技術応用研究所首席研究員)
		4 「バイオ燃料バイオテクノロジー」	福田 秀樹(神戸大学大学院自然科学研究科教授)
		5 「組織・臓器を再生するバイオテクノロジー」	三宅 淳(産業技術総合研究所ティッシュエンジニアリング研究センター副所長)
		6 「遺伝子治療バイオテクノロジー:遺伝子は命を救う」	森下 竜一(大阪大学大学院医学系研究科助教授)
		7 「チップが変わるバイオテクノロジーと私達の生活」	川合 知二(大阪大学産業科学研究科教授)
		8 「バイオテクノロジーが変わる医薬品研究:ゲノム情報からの創薬」	藤野 政彦(武田薬品工業(株)代表取締役取締役会長)

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)
2003	第十九回	「食べ物の文化と科学」	
		1 「世界を変えた植物」	白幡洋三郎(国際日本文化研究センター教授)
		2 「チョコレート物語ーロマンと科学の三千年ー」	蜂屋巖(明治製菓(株)食料総合研究所所長)
		3 「野菜と健康(野菜を摂って毎日元気!)」	稲熊隆博(カゴメ(株)総合研究所バイオジェニクス研究部部长)
		4 「ゴマのきた道」	清水昌(京都大学大学院農学研究科教授)
		5 「香辛料の民族学ーハーブとスパイスはどう違うの?ー」	吉田よし子(食用熱帯植物研究者)
		6 「トウガラシーその新しい可能性を探るー」	矢澤進(京都大学大学院農学研究科教授)
		7 「遺伝子から見たイネの生き方と歴史」	島本功(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科教授)
		8 「世界のお茶」	熊倉功夫(国立民族学博物館教授)
2004	第二十回	20周年記念セミナー「海の恵み」	
		1 「わが国の海産魚養殖の概要とクロマグロの完全養殖ー安心・安全の養殖魚を食卓にー」	熊井英水(近畿大学水産研究所長教授)
		2 「魚の病気との闘いー特にウイルス病ー」	吉水守(北海道大学大学院水産科学研究科教授)
		3 「DHAを生み出す魚の腸内細菌の発見」	矢澤一良(東京海洋大学大学院ヘルスフード科学講座教授)
		4 「海産魚養殖におけるバイオテクノロジーの活用」	家戸敬太郎(近畿大学水産研究所講師)
		5 「魚類ゲノムの活用法」	田丸浩(三重大学生物資源学部助教授)
		6 「深海熱水孔と超好熱菌の世界」	左子芳彦(京都大学大学院農学研究科教授)
		7 「海の緑化」	津田敦(東京大学海洋研究所助教授)
		8 「海の生物資源ーその生態と自然変動ー」	渡邊良朗(東京大学海洋研究所教授)
2005	第二十一回	「ライフサイエンスから病気と医療を考える」	
		1 「癌の遺伝子ー今年のセミナーへの導入を兼ねてー」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)
		2 「ヒトとウイルスとの戦い」	渡部一仁(摂南大学薬学部教授)
		3 「高血圧最近の話題ー遺伝子から治療までー」	勝谷友宏(大阪大学大学院医学系研究科講師)
		4 「肥満のサイエンス」	船橋徹(大阪大学大学院医学系研究科講師)
		5 「遺伝子から見た高脂血症と老化」	福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部教授)
		6 「現代人のライフスタイルと糖尿病ーサイエンスで明かすその因果関係」	難波光義(兵庫医科大学内科学糖尿病科教授)
		7 「個別化医療(テーラーメイド医療)」	沼部博直(京都大学大学院医学研究科助教授)
		8 「遺伝子情報を基にした薬の個別化適正使用」	東純一(大阪大学大学院薬学研究科教授)
2006	第二十二回	「多細胞生物の宿命ー成長と老化のライフサイエンスー」	
		1 「ライフサイエンスからみた発生, 成長, 老化ー今年のセミナーの意図と背景を学ぶー基礎生物学の立場から」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)
		「ライフサイエンスからみた発生, 成長, 老化ー今年のセミナーの意図と背景を学ぶー臨床医学の立場から」	福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部教授)
		2 「ヒトはどうして老化するのか」	石川冬木(京都大学大学院生命科学研究所教授)
		3 「幹細胞とその医学的応用を考える」	西川伸一(理化学研究所発生・再生科学総合研究センター副センター長)
		4 「プログラム細胞死: 細胞はなぜ自殺するかを考える」	辻本賀英(大阪大学大学院医学系研究科教授)
		5 「ライフステージからみた身体活動・運動と健康」	内藤義彦(武庫川女子大学生生活環境学部教授)
		6 「脳の老化ー『うつ』と『物忘れ』と『認知症』ー」	武田雅俊(大阪大学大学院医学系研究科教授)
		7 「ヒトは血管とともに老いるー高齢者医療における動脈硬化症」	葛谷雅文(名古屋大学大学院医学系研究科(老年科学)特命教授)
8 「骨の病気と予防と治療法」	西沢良記(大阪市立大学大学院医学研究科医学研究科長)		
2007	第二十三回	生態を防御するしくみのサイエンス	
		1 「からだを守るしくみとその功罪~今年度のセミナーの狙い~」 基礎生物学の立場から	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)
		「からだを守るしくみとその功罪~今年度のセミナーの狙い~」 臨床医学の立場から	福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部教授)
		2 「からだを守るしくみ~どうしてはしかや百日咳がはやるのか?~」	宮坂昌之(大阪大学大学院医学系研究科)
		3 「花粉症が起こるしくみ」	田中智之(武庫川女子大学薬学部准教授)
		4 「身内の反乱から生命を護る, 癌と免疫」	杉山治夫(大阪大学大学院医学系研究科)
		5 「生命防御系の破綻, 自己免疫疾患」	西本憲弘(大阪大学大学院生命機能研究科)
		6 「解毒システムと医薬品の創製・開発について」	山口嘉隆(塩野義製薬(株)新薬研究所主幹研究員)
7 「薬から毒まで多彩な化合物を処理するスーパー酵素“P450”の働き」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)		
2008	第二十四回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	
		ライフサイエンスの最先端と医学	
		1 導入講義「今年のセミナーの狙いと概要」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授) 福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部)
		2 「万能細胞(ES/iPS細胞などの多能性幹細胞)の素晴らしい能力と医学および新薬開発への応用」	中辻憲夫(京都大学物質-細胞統合システム拠点教授)
		3 「脳というシステムを理解しよう」	佐古田三郎(大阪大学大学院医学系研究科神経機能医学教授)
		4 「医工連携による新しい統合生命科学の構築と医学への貢献」	倉智嘉久(大阪大学臨床医工学融合研究教育センター長)
		5 「糖鎖科学の進展と医学への貢献」	谷口直之(大阪大学微生物病研究所 疾患糖鎖学(生化学工業)寄附研究部門教授)
		6 「ゲノム情報を利用した新たな薬の安全性研究」	宮城島利一(医薬基盤研究所トキシコ/マクスプロジェクト・前サプリーター)
7 「ヒトゲノムを超えて: 疾患プロテオミクス研究の現状と将来展望」	西村 紀(大阪大学蛋白質研究所疾患プロテオミクス(Shimadzu)寄附研究部門教授)		

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)
2009	第二十五回	「EBM:生命科学の進歩が可能にした“患者の立場に立つ医療”」	
		1 導入講義「今年のセミナーの狙いと概要」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)
		2 「ゲノムで拓く医療、創薬」	辻本豪三(京都大学大学院薬学研究所教授)
		3 「がん化学療法の最適化の現状と展望」	栄田敏之(京都大学大学院薬学研究所教授)
		4 「薬の動きを制御する遺伝子の変異と個別化医療」	岡村 昇(武庫川女子大学薬学部教授)
		5 「糖尿病とメタボリックシンドロームの微妙な関係 ～遺伝因子と環境因子の相互作用～」	池上博司(近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科教授)
		6 「老化とは何か?～再生医学の視点から考える～」	蓬田健太郎(武庫川女子大学生生活環境学部教授)
		7 「健康長寿を目指した個別化医療について」	三木哲郎(愛媛大学大学院医学系研究科教授)
2010	第二十六回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	蓬田健太郎(武庫川女子大学生生活環境学部)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)
		ヒトをめぐるライフサイエンスの話題	
		1 導入講義「ライフサイエンスはヒトの実体にどこまで迫っているのか」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授) 福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部)
		2 「ヒトはなぜ肥るのか～脂肪組織と肥満をめぐるサイエンス」	今川正良(名古屋市立大学理事・副学長・名古屋市立大学大学院薬学研究所教授)
		3 「ヒトの遺伝的多様性と遺伝子診断・遺伝子検査を考える」	戸田達史(神戸大学大学院医学研究科教授)
		4 「『発達』プロセスとしての老い」	佐藤真一(大阪大学大学院人間科学研究科教授)
		5 「新生児科医からみた子ども達の食 母親の食 ～なぜ赤ちゃんの出生体重が小さくなっているのだろう～」	北島博之(大阪府立母子保健総合医療センター新生児科 主任部長)
6 「心筋はよみがえるか」	澤 芳樹(大阪大学大学院医学系研究科教授)		
7 「脳機能と認知症をめぐるサイエンス」	里 直行(大阪大学大学院医学系研究科准教授)		
2011	第二十七回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授)
		“エピジェネティクス”を知ろう～後天的に変わる遺伝子の働き方～	
		1 導入講義「後天的に変わる遺伝子の働き方」 「医学とエピゲノムに関する最近の話題」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部教授) 福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部教授)
		2 「エピジェネティクスって何?」	田嶋正二(大阪大学蛋白質研究所蛋白質化学研究部門教授)
		3 「iPS細胞のエピゲノム」	山田泰広(京都大学iPS細胞研究所初期化機構研究部門 特定拠点教授)
		4 「エピジェネティックな神経幹細胞制御と再生医療への応用」	中島欽一(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科教授)
		5 「難病治療とエピゲノム」	金田安史(大阪大学大学院医学系研究科教授)
6 「骨粗鬆症とエピゲノム」	吉川秀樹(大阪大学大学院医学系研究科教授)		
7 「神経難病の克服への展望 - パーソナルゲノム解析のインパクト -」	辻 省次(東京大学大学院医学系研究科教授)		
2012	第二十八回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	福尾恵介(武庫川女子大学生生活環境学部)
		入門講座「ライフサイエンス入門」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		タンパク質研究の最前線～生命機能を担う主役を知ろう～	
		1 導入講義「タンパク質～その構造と機能についての基礎～」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		2 「プロテオミクスってなに?」	朝長 毅(独立行政法人医薬基盤研究所プロジェクト・リーダー)
		3 「タンパク質のフォールディング、凝集、病気」	後藤祐児(大阪大学蛋白質研究所教授)
		4 「SPRING-8でタンパク質の“形”を見る。「見る」と何が分かる?」	城 宜嗣(理研・播磨研究所SPRING-8主任研究員)
5 「C1q:慢性炎症と老化を関連づける蛋白質」	塩島一朗(関西医科大学内科学第二講座教授)		
6 「アルツハイマー病とタンパクの異常」	田中稔久(大阪大学大学院医学系研究科講師)		
7 「細胞の死」	長田重一(京都大学医学部医化学講座教授)		
2013	第二十九回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	城 宜嗣(理研・播磨研究所SPRING-8主任研究員)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		入門講座「ライフサイエンス入門」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		生命を支える糖質と脂質の役割を知ろう	
		1 導入講義「生命機能における糖質と脂質の役割を知ろう」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		2 「脂肪の代謝とその調節 ～細胞内脂肪滴の役割～」	大隅 隆(兵庫県立大学大学院 生命理学研究科教授)
		3 「生命における糖鎖の働きと病気」	谷口直之(理研 グローバル研究クラスター グループディレクター)
		4 「信号伝達物質としての脂質の役割」	市川 厚(武庫川女子大学 薬学部教授)
5 「脂肪肝と言われたら」	羽生大記(大阪市立大学大学院 生活科学研究科教授)		
6 「脂質異常症と動脈硬化」	山下静也(大阪大学大学院 医学系研究科教授)		
7 「糖尿病の最新治療と未来医療」	倭 英司(武庫川女子大学 生活環境学部教授)		
2014	第三十回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		入門講座「万能細胞を知ろう」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		iPS細胞を巡る最近の話題	
		1 「iPS細胞研究の基礎」(iPS細胞研究の歴史と現状の紹介)	青井貴之(神戸大学大学院 医学研究科内科系講座iPS細胞応用医学分野 特命教授)
		2 「iPS細胞を使ったがん研究」	山田泰広(京都大学iPS細胞研究所 物質・細胞統合システム拠点教授)
		3 「疾患iPS細胞を用いた病態解明と治療法開発に向けた研究」	齋藤 潤(京都大学iPS細胞研究所 臨床応用研究部門疾患再現研究分野 准教授)
		4 「iPS細胞を利用した血小板および赤血球輸血製剤供給システムの提案」	江藤浩之(京都大学iPS細胞研究所 臨床応用研究部門幹細胞応用分野教授)
5 「iPS細胞を用いた心筋細胞の再生と医療応用」	澤 芳樹(大阪大学大学院 医学系研究科 心臓血管外科教授)		
6 「iPS細胞を用いた加齢黄斑変性の再生医療」	杉田 直(理研 発生・再生科学総合研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト 副プロジェクトリーダー)		
30周年記念講演会「21世紀文明と生命科学を考える」			西川伸一(JT生命誌研究館顧問NPO法人AASJ(オール・アバウト・サイエンス・ジャパン)代表)

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)
2015	第三十回	高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		入門講座「生命を科学で考えてみよう～ライフサイエンス入門」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		脳を巡るライフサイエンス	
		1 導入講義「脳のライフサイエンスの予備知識」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		2 「脳発生の分子機構」	元山 純(同志社大学大学院分子細胞脳科学分野教授)
		3 「神経回路形成の分子機構」	根岸 学(京都大学大学院生命科学研究科教授)
		4 「瞬きの科学」	中野珠実(大阪大学大学院生命機能研究科准教授)
2016	第三十二回	5 「タンパク質の立体構造からその機能を知る-アルツハイマー病関連因子を中心に」	高木淳一(大阪大学蛋白質研究所蛋白質解析先端研究センター教授)
		6 「ここまでわかった『病は気から』、多発性硬化症モデルから得られるもの」	村上正晃(北海道大学遺伝子病制御研究所分子神経免疫学分野教授)
		7 「パーキンソン病におけるピロリ菌と光療法の話題提供」	佐古田三郎(国立病院機構刀根山病院院長)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		ライフサイエンスへの招待「科学で代謝を理解しよう」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		生物時計	
		1 導入講義「生命にとって時間とは？」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
2017	第三十三回	2 「体内時計とは何か、なぜ研究するのか」	明石真(山口大学時間学研究所教授)
		3 「生体リズムの調律機構」	岡村均(京都大学大学院薬学研究科教授)
		4 「植物の生物時計について」	遠藤求(京都大学大学院生命科学研究科准教授)
		5 「代謝のリズムと生物時計」	能城光秀(比治山大学短期大学部総合生活デザイン学科教授)
		6 「時間栄養学と時間運動学による健康維持」	柴田重信(早稲田大学先進理工学部教授)
		7 「体内時計と免疫システム」	柏田正樹(自治医科大学医学部客員研究員)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
2018	第三十四回	ライフサイエンスへの招待「酵素のサイエンス入門」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		生命(いのち)のメンテナンス	
		1 <導入講義>「細胞をメンテナンスする仕組み～生物が不要なタンパク質を処理するメカニズム」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		2 オートファジーの発見、そしてその発展	野田健司(大阪大学大学院歯学研究科教授)
		3 小胞体ストレス応答＝タンパク質の品質を管理する細胞応答	森和俊(京都大学大学院理学研究科教授)
		4 ユビキチン修飾系とその多彩な機能	岩井一宏(京都大学大学院医学研究科教授)
		5 老化による臓器の機能低下と小胞体ストレス	稲城 玲子(東京大学大学院医学系研究科特任准教授)
		6 アルツハイマー病について―特に糖尿病との関係	里 直行(国立長寿医療研究センター認知症先進医療開発センター分子基盤研究部部長)
2019	第三十五回	7 がんオートファジー	上野 貴之(がん研究会有明病院 乳腺外科部長)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		ライフサイエンスへの招待「タンパク質を知ろう」	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		ゲノム科学の発展	
		1 <導入講義>ゲノムの研究から何が分かるのか	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部名誉教授)
		2 ゲノムからがんを理解する	油谷浩幸(東京大学先端科学技術研究センター教授)
		3 ゲノム編集とその活用	真下知士(大阪大学大学院医学系研究科附属共同研ゲノム編集センターセンター長)
2020	第三十六回	4 ゲノムの損傷を修復し疾患を防ぐメカニズム	菅澤薫(神戸大学バイオシグナル総合研究センター教授)
		5 ゲノム情報を読み解き病気の原因に迫る	松田文彦(京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センターセンター長・教授)
		6 我が国の創薬・ライフサイエンス研究支援基盤に基づくがんの革新的治療創薬	辻川和文(大阪大学大学院薬学系研究科附属創薬センターセンター長)
		7 がんのプレジジョン医療	森誠一(公益財団法人 がん研究会 CPMセンター次世代がん研究シーズ育成PJリーダー)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮東高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		高校生対象特別講座(於・市立西宮高校)	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		ライフサイエンスへの招待「腸内細菌のライフサイエンス」	福尾恵介(武庫川女子大学栄養科学研究所 所長)
		免疫のライフサイエンス～最近の話題と免疫疾患～	
2021	第三十七回	1 <導入講義>免疫が働く仕組みと制御	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		2 免疫システムの司令塔 T細胞の発生と老化	濱崎洋子(京都大学iPS研究所 未来生命科学開拓部門 教授)
		3 PD-1阻害抗体によるがん免疫治療とは何か？	茶本健司(京都大学大学院医学研究科免疫ゲノム医学 特定准教授)
		4 バイオイメージングによる免疫細胞の動態の解析	石井優(大阪大学大学院医学系研究科・生命機能研究科 教授)
		5 腸管粘膜免疫と炎症性腸疾患	飯島英樹(大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 准教授)
		6 アレルギー疾患の発症予防は可能か	大矢幸弘(国立研究開発法人国立成育医療研究センター アレルギーセンター長)
		7 チームによるリウマチータルマネジメントの私たちの取り組み - 関節リウマチの全人的医療をめざして-	橋本淳(独)国立病院機構大阪南医療センター 統括診療部長)
		ウイルスのライフサイエンス	
2022	第三十八回	1 <導入講義>ウイルスの基礎知識	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		2 新型コロナウイルスとエイズウイルスはどのように増え、消えるか	小柳義夫(京都大学ウイルス・再生医科学研究所 所長)
		3 レトロウイルスと宿主の共進化	宮沢孝幸(京都大学ウイルス・再生医科学研究所 准教授)
		4 新型コロナウイルスの正体―抗体(ワクチン)開発から見えてきたもの―	森下竜一(大阪大学大学院医学系研究科 教授)
		ライフサイエンスの新たな展開	
		1 <導入講義>ライフサイエンスが明らかにしてきたもの	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		2 ゲノム編集が目指すもの	河原行郎(大阪大学大学院医学系研究科附属ゲノム編集センター センター長)
		3 ながはまコホートを用いたヒト生物学研究	松田文彦(京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター センター長)
4 分子標的医薬品の現状と展望	山口尚之(JT医薬総合研究所 高槻リサーチセンター生物研究所 副所長)		
2022	第三十八回	感染症のライフサイエンス	
		1 <導入講義>感染症はなぜ起こるのか～ヒトと微生物の関わり～	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		2 新型コロナウイルス感染症について	森康子(神戸大学大学院医学研究科附属感染症センター 臨床ウイルス学 分野 感染症センター長・教授)
		3 感染防御を司る免疫システムについて	竹田潔(大阪大学大学院医学系研究科免疫制御学 教授)
		4 ウイルスによる宿主への感染戦略	岡本徹(大阪大学微生物病研究所高等共創研究院 教授)
		5 新型コロナ感染症: いったい何が正しいのか？	宮坂昌之(大阪大学免疫学フロンティア研究センター招へい教授 大阪大学名誉教)

「ライフサイエンスセミナー」テーマ・講師一覧

年	回	テーマ	講師(敬称略)	
2023	第三十九回	エピジェネティクスとエピゲノム		
		1	<導入講義>エピジェネティクスとは ～後天的に起きる遺伝子の動きの調節	吉田雄三(武庫川女子大学薬学部 名誉教授)
		2	ほ乳類の性が決まるしくみとエピジェネティクス	立花誠(大阪大学大学院 生命機能研究科 エピゲノムダイナミクス研究室 教授)
		3	多細胞生物の様々な生命現象におけるエピゲノム制御 ～生体内リプログラミング技術による医科学研究	山田泰広(東京大学大学院 医学系研究科 病因・病理学専攻 分子病理学分野 教授)
		4	妊婦のエネルギー摂取不足と次世代の健康: エピゲノム可塑性の視点から三つ子の魂の書き換えを考える	伊東宏晃(浜松医科大学 産婦人科 教授)
5	がんとエピジェネティクス～新しいがん治療薬開発への挑戦	近藤豊(名古屋大学大学院 医学系研究科 腫瘍生物学 教授)		